

10トン 350℃ 産業用自動ホットプレス 500×700Mm 据置型

商品番号: XP89



前書き

500×700mmのプラテンを搭載し、10トンの加圧力・最高350℃に対応する据置型産業用自動ホットプレスです。高精度で均一な加熱を実現する先進のPIDプログラマブル制御を搭載し、大面積のプレス加工で高い処理能力を発揮します。ラミネート加工、熱エンボス、薄膜作製、電池研究用途に最適です。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
複合材シートのラミネート加工	航空宇宙・自動車・スポーツ用品向けに、制御された熱と圧力で繊維強化ポリマー層または金属-ポリマー積層体を固化します。	正確な圧力プロファイリングと均一なプラテン加熱により、ポイドが少ない均質な大面積接着を実現します。
高分子薄膜の製造	研究・生産向けに、高分子ペレット・粉末・前駆体フィルムを溶解・プレスし、正確な厚さ・密度・表面平滑性を実現します。	急速な水冷により速やかにフィルムを固化し、寸法精度を維持しつつサイクルオーバーヘッドを削減します。
電池電極のカレンダー加工	リチウムイオン電池・全固体電池・次世代電池の研究開発向けに、集電体に電極材料をプレス圧着します。	高い圧力均一性により、電極の気孔率と接着性が均一になり、電気化学性能にとって重要な品質を確保できます。
マイクロ流体デバイス向け熱エンボス加工	ラボオンチップ・生物学・光学デバイス向けに、熱可塑性基材にマイクロ・ナノスケールパターンを転写します。	PIDによる昇降温制御が熱応力を防ぎ、大型基材全体で微細形状の忠実度を維持します。
XRF分析用ペレット調製	鉱山・地質学・材料の品質管理分野で、蛍光X線分析用に粉末試料を圧縮して丈夫な固体ペレットに成形します。	プログラム制御された加圧によりオペレーターによるばらつきを解消し、密度が一定で平滑な割れのないペレット表面が得られます。
研究用途での複数金型同時プレス	コンビナトリアル材料研究や高速試験に最適な、多数の小型金型・試料の同時プレス加工に対応します。	大きなプラテン面積が生産性を最大化し、独立した加熱ゾーンにより同一サイクル内で異なる温度プロファイルを適用できます。

項目	仕様	備考
モデル	XP89	据置型産業用自動ホットプレス
最大圧力	10トン (100 kN)	油圧式プレス
圧力制御	昇降温プロファイル対応 プログラマブル制御	保持時間を含む多段階プロファイルに対応
使用温度範囲	室温 ~ 350 °C	PID制御により±1°Cの安定性
加熱制御	両プラテン独立制御、昇降温プロファイル対応 PIDプログラマブル制御	30セグメントプロファイルにより精密な昇温・保持ルーチンを実現
プラテンサイズ	500 × 700 mm	特大面積により大サイズまたは複数金型の加工に対応
最大開き量	100 mm	シート・フィルム・平面部品の加工に適しています
冷却方式	循環水冷	外部チャラーが必要 (付属していません)
電源	三相380V、50Hz/60Hz 選択可能	地域の電力仕様に合わせて設定可能
外形寸法 (奥行×幅×高さ)	1200 × 800 × 1550 mm	据置型設置面積

項目	仕様	備考
正味重量	1300 kg	剛性構造により振動を減衰